

公表

事業所における自己評価総括表（児童発達支援）

○事業所名	多機能型 こどもデイサービスぽっぽ			
○保護者評価実施期間	～			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)	
○従業者評価実施期間	令和6年11月20日 ～ 令和6年11月27日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年12月12日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	社会福祉法人の為、他施設との共用のグラウンド・遊具で遊んだり、広い室内空間を借りることができ、環境・体制面で恵まれている。	毎日、天候を考慮しながら外に出る機会を作り、ご自宅では出来ないくらい自転車の練習、ボール遊び、鬼ごっこ等を思いっきりしている。	・近所への散歩を通して、交通安全に気を付けることが出来るようにしていく。 ・公共の施設を利用し、公共マナーも学ぶ機会を増やす。
2	適切な療育支援を行えるように、チームで支援方法の見直しや、研修を行っている。	・毎日の振り返りで、不適切な支援は無かったか？効果的な支援があった、等を共有し日々研鑽している。 ・研修内容は職員全員が受けられるように、動画等や事業所内研修にて周知している。	スーパーバイザー等に依頼をし、助言を頂き支援に反映していく。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	基準内の広さではあるが、発達支援室が狭く感じる。	放課後等デイサービス事業と同じ時間帯の為に、対応が難しい。	来年度より児童発達支援事業は廃止とする。
2	利用契約者がサービスを始めて以来いない。	始めた当初は児童発達支援事業は3名のみで考えていた為、団体生活を希望する保護者の意向に沿えなかった。	臼杵市内に児童発達支援事業所が1つ出来たので、自事業所で児童発達支援事業をする必要性がなくなった。
3			

公表

事業所における自己評価結果(児童発達支援)

事業所名		多機能型 こどもデイサービスぽぽぽ			公表日		R7年 3月 29日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	3	基準は満たしているが、外で遊んだり、ユニットハウスを利用したりしている。	・利用人数や過ごし方によって窮屈さを感じる。・一人当たりの遊ぶスペースが狭いと思う。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	3	職員は余裕を持って配置している。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	0	多目的トイレの設置、段差も少ない。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	3	毎日、消毒や清掃を行っている。	個室がもう少しあればいいと思う。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9	0	個室はあるが、一部屋で利用が限られる為、テントなどを利用している。			
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	1	常勤職員のみで目標設定等を行い、非常勤の職員には結果を読んでもらっている。			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	長期休暇中の送迎時間の要望には、職員の配置等の関係で応えられない。その他の要望は真摯に受け止めて業務に反映できるように努めている。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	毎年、面談を行っている。			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	3				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	0	・非常勤の方にも、動画で研修を行い感想等の記録を行っている。・自力で見つけたり会社の研修を受けるなどしている。			
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	0	9	公表前である。			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	9	0	契約時や、モニタリング時に随時確認している。			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	0	ミーティング等で共通理解を得ている。			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	0	ミーティング等で共通理解を得て、計画に沿って毎日の支援を行っている。			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	2	毎日の記録をとり、行動観察を行っている。			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9	0	始まったばかりの計画ではあるが、元々行っていた支援ではあるので具体的に設定している。			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	4	活動内容について話し合っている。	毎回の活動内容は、相談しながらではあるが個々で立案している。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	1	活動にマンネリや偏りがないように工夫している。			

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	9	0	言語聴覚士が個別活動を行っている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	2	・15名定員の為、それぞれに担当を付けている。 ・毎日、チャットでも引継ぎを行っている。	送迎などがあり全員が揃って共有できる時間が取りにくい。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	4	勤務時間がそれぞれ違うため、翌日朝に引き継ぎにて振り返りを行っている。 引継ぎが出来ない場合は、後日行っている。	各職員間では引継ぎできていても全体に周知させるとなると難しい場合がある。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	0	担当利用者の様子をメモし、毎日の記録をパソコンで行っている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	0	半年に1回、モニタリングや計画の見直しを行っている。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	2	児童発達支援管理責任者が参加している。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	2	担当者会議、ケース会議、訓練の見学等で連携を行っている。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	2		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	4	情報提供は法人内の別事業所が対応している。	
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)	9	0	支援に行き詰った際は、助言を頂いている。	
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	5	4		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	1	保護者に送迎時や電話やライン等で、様子をお伝えし改善点等を相談している。	
保	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	5	お困りの保護者に対して、自事業所の有効な支援方法をお伝えしている。	ペアレントトレーニングについて、勉強不足である。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9	0	契約時にお伝えしている。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	0	契約時、モニタリング時、その他随時にお聞きしている。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	9	0	契約時、モニタリング時にお聞きしている。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	1	保護者の悩みには寄り添い、必要であれば助言等を行っている。	助言等をする時もあるが伝え方、助言のタイミングなどわからないことも多い。

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7	2	事業所として開催はしていないが、同法人内の相談支援事業所がサポートしている親の会があり、その案内はしている。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	苦情が出た場合は、毎月行っている第三者委員会に提出し審議している。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	9	0	毎月、お便りを発行し毎日の活動内容を書いている。Instagram等のSNSも積極的に写真等をあげている。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0	・契約書等は希望の方にはルビ付きを準備している。 ・絵カード等のコミュニケーションツールを利用している。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	2	法人内のイベントとしてドリームフェスタ、カラフルカフェがあり、ボランティアも受け入れている。	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	1		保護者への周知が出来ていない。今後行っていく。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	0	年に2回、地震や火災等の想定で避難訓練を行っている。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	9	0	契約時に確認し、モニタリング時に再確認している。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	2	アレルギーのある方は、事前に保護者にも確認をし、その都度わからない場合は聞いている。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	1	救急救命法等の研修を行っている。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	2		保護者への周知が出来ていない。今後行っていく。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	1	簡易にヒヤリハットの入力や、確認が出来るようにタブレットで共有している。	ヒヤリハット事案の報告が少なく、チェックもばらつきがある。危険なものは共有できている。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0	毎年研修会に参加し、不参加の場合は動画研修を行っている。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	9	0	契約時や、モニタリング時に随時確認している。	